



1 学校基本情報				
設置学科・コース	普通科 / 理数科		全校生徒数	605名 普通科・理数科 204 普通科 341 理数科 60
住所／電話	〒768-0069 香川県観音寺市茂木町四丁目2番38号（JR 予讃線「観音寺駅」から1.2km） 0875-25-4155（代表）			
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
希望（のぞみ）、矜持（ほこり）、使命感を有し、 豊かで活力ある未来社会の創造のために学び続ける人を育成します。				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
・自らの進路を実現させる強い意志をもち、向上心をもって高校生活に取り組む生徒 ・「なぜ」という疑問を大切に、社会に貢献していこうとする生徒				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
文武両道の学校生活の中で、生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばし、多様な進路希望を実現するとともに、「主体性」「協働性」「探究力」を育てます。 ・1年次には普通科・理数科において全員がすべての教科を共通に学習し、2年次からそれぞれの進路や適性に応じて普通科（文系・理系）と理数科に分かれて学びます。理数科はSSH事業の中心となります。 ・55分授業や早朝学習を実施し、主体的・対話的で深い学びにより進路実現に必要な学力を育てるとともに、部活動の時間を確保し、学業と部活動の両立を実現します。 ・SSH事業において、全校生徒に対して3年間を通して「探究活動」を実施し、主体性、協働性、探究力を育てます。また、大学訪問研修などを実施することで、学びに向かう力を育てます。				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
・幅広い知識と教養を身に付け、自らの進路を実現できる生徒 ・データサイエンスに基づいて探究を深め、主体的に課題発見・問題解決ができる生徒 ・コミュニケーション能力を発揮し、人を巻き込んで協働的に活動できる生徒 ・レジリエンス（折れない心）を身につけ、粘り強く努力できる生徒				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
・丁寧な個別指導に加え、55分授業や早朝学習などを実施し、進路実現を可能にする学力を育成します。 ・文部科学省の「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の指定を受け、学校全体で探究力の育成に取り組むとともに、データサイエンス教育にも力を入れています。				
○特色ある学校行事				
・観一祭での3年生有志による「デカンショ」と「民謡踊り」 ・SSH研究開発成果報告会 ・中庭などでの公演 ・SSH行事（海外科学体験研修、自然体験合宿、東京方面科学体験研修、大学訪問研修、東京データイノベーション研修、FESTAT（全国統計探究発表会）、地元企業訪問 等）				
○活躍が顕著な部活動				
運動部：陸上部 アーチェリー部 など 学芸部：コーラス部 放送部 美術部 書道部 写真部 邦楽部 化学部 生物部 天体部 電気部 など				
○進路状況（令和7年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む〕）				
大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
89（内短大0）	288（内短大2）	8	1	1
＜進路の特徴＞多くの生徒が高い進路目標を掲げて努力し、特に難関大学を含む国公立大学志望者が多い。				

希望(のぞみ)、矜持(ほこり)、使命感を有し、
豊かで活力ある未来社会の創造のために学び続ける人

幅広い知識と教養
進路実現を可能にする

課題発見・問題解決力
データサイエンスに基づく

コミュニケーション能力
人を巻き込んで活動する

レジリエンス
粘り強く努力する

主体性

探究力

協働性

「探究心」を涵養する学校生活

基礎学力の定着

55分授業
アクティブ・ラーニング型授業
協働的な活動や
振り返りの時間を確保

少人数習熟度別授業
数学 英語

スモールステップ
古典文法テスト
復習テスト(数学)
小テスト(英語)など

自主学習への支援

早朝学習・読書
毎朝 15分
自ら学びに向き合う

丁寧な個別指導
添削・質問・面接指導
時機を逃さない面談

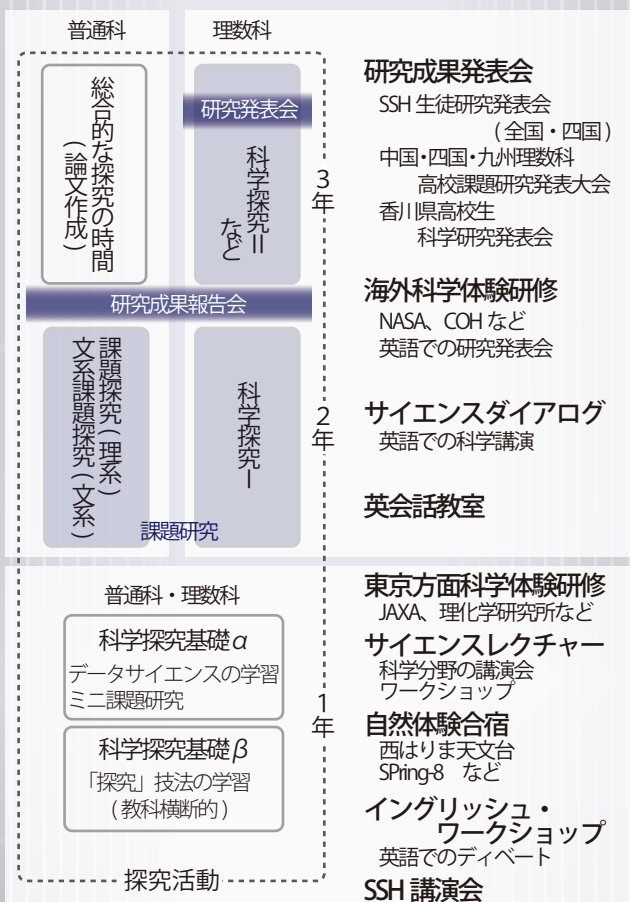
自習スペース
ラーニングスペース
図書閲覧室
進路閲覧室など

視野を広げる発展的な学習

共同の学び講座
香川大学経済学部との
ワークショップ

生徒教養講座
各界で活躍する同窓生による講演

スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業



活発な課外活動・部活動

多様な部・同好会
運動部(14) 学芸部(19)
応援団(バトン)

活躍が顕著な部活動
陸上部 アーチェリー部
コーラス部 放送部 美術部
書道部 写真部 邦楽部 化学部
生物部 天体部 電気部

中庭などでの公演
吹奏楽部 コーラス部
書道部 演劇部
茶道部 ギター同好会
応援団(バトン)など

生徒による主体的・
自主的な運営
生徒会活動
観一祭、体育祭、
加藤杯大会など
人権・同和教育
パネルディスカッション(3年生)
中学生1日体験入学

FESTAT
データサイエンスに基づいた
探究の全国発表会

大学研究室訪問
大阪大学工学部
川崎医科大学

e-ラーニング
金曜特別講座(東京大学)

TDI
(東京データイノベーション研修)
東大ischoolでの研修

地元企業訪問
ワクチン開発
サーモ工学 など

エンジョイサイエンス
小学生向け科学実験ワークショップ

伝統の観一祭
デカンショ
民謡踊り

芸術科発表会

「文武両道」の学校生活

自らの進路を実現させる強い意志をもち、向上心をもって高校生活に取り組む生徒
「なぜ」という疑問を大切に、社会へ貢献していこうとする生徒

香川県立観音寺第一高等学校（普通科）〔定時制課程〕



1 学校基本情報				
設置学科・コース	普通科		全校生徒数	43名
住所／電話	〒768-0069 香川県観音寺市茂木町四丁目2番38号（JR 予讃線「観音寺駅」から1.2km） 0875-25-4155（代表）			
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
希望（のぞみ）、矜持（ほこり）、使命感を有し、共に支え合い、共に成長し、地域社会に貢献できる人を育成します。				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
・学習への意欲があり、新しいことにチャレンジしたいと考えている人				
・学校と仕事を両立し、働きながら学びたいと考えている人				
・物事に粘り強く取り組むことのできる人				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
・学習に取り組もうとする意欲や態度を育てるために、個に応じた分かりやすい学習指導を行います。				
・興味をもって授業に取り組むために、ICT機器等の活用を図ります。				
・学校行事や生徒会活動を通して、社会で必要な資質、能力の向上に努めます。				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
・社会で「自立」するために必要な学ぶ意欲や主体的判断力など、確かな学力を持った生徒				
・「自律」に必要なマナーやルールを身につけ、地域社会や職場から信頼される生徒				
・相手の立場に立って考え、理解し、支え合うことのできる「共助」の気持ちを持った生徒				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
・個に応じた丁寧な学習指導（生徒の学力に合わせたわかる授業）				
・モラルジレンマ講座（道徳的価値の葛藤を通じた倫理観の育成）				
・ピアサポート活動（互いに支え合う仲間作りによる、よりよい人間関係の構築）				
・生活体験発表作文（自分自身を見つめ、自分の考えを文章化し発表できる力の育成）				
・生徒会活動（自主的な行事運営を体験することで、責任感や企画力を養う）				
・校内漢字テスト（各学期）などの取り組みによる基礎学力の向上				
・自律を促す指導（生徒自身で場にふさわしい服装や行動が選択できる判断力の育成）				
○特色ある学校行事				
・文化祭（観一祭）での大壁画の制作				
・校外学習（遠足）での企業や文化施設の見学や体験学習				
・外部講師によるキャリア教育講座				
・予餞会やスポーツレクなどの生徒会行事				
・文集「灯（ともしび）」の原稿作成と発刊				
・国際理解講座などを通じた共生社会への理解				
○活躍が顕著な部活動				
・陸上部、バドミントン部（県定通総体、全国定通総体出場）				
・文化部（大壁画の制作）				
○進路状況（令和8年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含まない〕）				
大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
0（内短大0）	3（内短大1）	1	4	0
＜進路の特徴＞				
・卒業生は、大学進学から企業への就職まで、自分に合った幅広い進路を選択しています。				
・生徒一人ひとりの希望に沿った進路の実現をめざしています。				

希望(のぞみ)、矜持(ほこり)、使命感を有し、

共に支え合い 共に成長し、地域社会に貢献できる人

【めざす生徒像】

- ・社会で「自立」するために必要な学ぶ意欲や主体的判断力など、確かな学力を持った生徒
- ・「自律」に必要なマナーやルールを身につけ、地域社会や職場から信頼される生徒
- ・相手の立場に立って考え、理解し、支え合うことのできる「共助」の気持ちを持った生徒

4年次

- ・進路を決定し、社会に出る準備をする。
- ・学校生活を振り返り、卒業後の自分の課題について考える。

3年次

- ・進路決定に向けて、具体的に学校や職業についての情報を集め、検討する。
- ・中核年次生として、生徒会活動等に積極的に参加し、自己有用感を高め

2年次

- ・進路選択に向けて自分を見つめ、適性や達成すべき課題について考える。
- ・アルバイト等の就業体験によって、将来の自立に向けて社会性を高める。

1年次

- ・自分の夢や目標を持ち、これからの4年間に何をするべきか考える。
- ・学校生活に慣れ、学習に取り組む中で自分の課題を自覚する。

多様な学びの中で育成する資質・能力

○確かな学力

・ 毎日の授業

少人数を生かし、一人ひとりの学力に合わせた丁寧な授業で、将来に必要な学力を身につけます。

○コミュニケーション力

・ ピアサポート活動

コミュニケーションを重視した人間関係作りや仲間を支え合う関係作りについて体験活動を通して学びます。

・ 大壁画の制作

毎年、文化祭(観一祭)に展示する大壁画を制作し、協力して完成させる喜びや大切さを学びます。

・ 校外学習(遠足)

企業や社会施設の見学とさまざまな体験学習により、視野を広げ、友人との親睦を深めます。

○自律的活動力

・ キャリア教育

ハローワークや大学、短大、専門学校から講師を招いたり、地域で活躍する卒業生の話を聞いたりして、自分に合った進路について考えます。

・ モラルジレンマ講座

AかBか?という判断を求められる題材について考えながら、判断力や規範意識を養います。

・ 生徒会活動

さまざまな行事(予餞会・スポーツレク等)の運営を体験することで、自主性を育みます。

・ 部活動

仲間と協力して、技術の向上だけでなく、人間的に成長することを目標に取り組みます。

【求める生徒像】

- ・学習への意欲があり、新しいことにチャレンジしたいと考えている人(学び直しを応援します)
- ・学校と仕事を両立し、働きながら学びたいと考えている人(授業は17:35から20:50までです)
- ・物事に粘り強く取り組むことのできる人(卒業までに4年間必要です)